

用語説明

①GAP（農業生産工程管理）

適正な生産管理や農薬などの農業資材の適正使用、労働者の労働安全や職場環境など、あらゆる農業現場における工程を記録・点検・改善していくことを通じて、農業者の経営意識の向上はもとより、継続的な経営改善による持続的な農業経営を行っていくうえで、非常に有効な取組。

②国際水準GAP

JGAP、ASIAGAP、GLOBALGAPのこと。

③団体認証

団体による農場統治の状態と、団体に所属する農場における農産物の生産工程の管理状態の両方を審査し、認証すること。

④団体事務局

団体の統治を確実にを行うために団体内部に設置される中央管理機能を有する事務局。

⑤伊勢茶JGAP生産履歴システム

H28に三重県が、三重茶農業協同組合との連携によって開発したトレーサビリティシステム。ICTの活用により、栽培履歴データを三重茶農業協同組合が一元管理し、流通事業者等に提供するとともに、事故なども迅速に対応するもの。また、JGAPに準拠している。

（参考）

・団体

団体事務局による一つのマネジメントシステムで複数のサイトが管理されている組織をいう。

・農場

農産物の生産を実施し、生産される農産物の所有権を保有し、同一の資本・経営の下で生産が行われる経営体。農場には、単一のサイトの場合と複数のサイトの場合がある。

- ・ サイト

一人の管理者に圃場・施設の作業記録が集約され、確認できる圃場・施設群。

- ・ 圃場

作物を栽培する土地及び作物を栽培するハウス等。

- ・ 個別認証

一つの農場（法人、個人）が単独で認証を受けること。